



はじめませんか エシカル消費



みなさんは「エシカル消費」という言葉を知っていますか？
これは、お買い物の時にちょっと意識するだけで世界をより良くできてしまう、誰にでもできる買い物の方法なんです。

エシカル消費とは

エシカル (ethical) とは、「倫理的な、道徳的な」という意味の英語です。
エシカル消費とは、「環境、人や社会、地域にやさしい商品やサービスを選ぶ“思いやり”のある買い物のしかた」のことです。
商品選択をするうえで、安心・安全や品質、価格に次ぐ「第4の尺度」とも言われています。

エシカル消費で世界が変わる!?

普段買い物をするとき、環境や人・社会にやさしいものを選ぶと、企業は、環境や人・社会にやさしい商品を作ったり、サービスの提供をするようになります。地元のもの、被災地のものを選ぶと、地域活性化や被災地復興の応援をすることもできます。

このように、消費者であるわたしたちがどんなものを選び、使うのかによって、事業者の商品やサービスの作り方が変わります。消費者(つかい手)と事業者(つくり手)の“思いやり”の循環によって世界がより良い方向へ変わっていくことに繋がるのです。



このエシカル消費は、SDGs（持続可能な開発目標）とも深く関係しています。持続可能な方法で生産し、責任をもって消費することを求める12番目の目標「つくる責任 つかう責任」の達成への取り組みです。



エシカル消費ってどうすればいいの？

エシカル消費は難しいことではありません。何も考えずに買い物をするのではなく、ちょっとしたこんなポイントを意識して買い物をしてみるだけで実践できます。
実はわたしたちが普段から取り組んでいるものもあるかもしれませんね。

環境にやさしい消費

- エコマーク付きの商品を選ぶ
- 「てまえどり」をする（食品ロスの削減）
- エコバックやマイボトルを使う

地域にやさしい消費

- 地元の商品を選ぶ（地産地消）
- 地元の商店で買い物をする
- 被災地などの商品を選ぶ（応援消費）

人・社会にやさしい消費

- 福祉作業所などで作られた製品を選ぶ
- フェアトレード商品を選ぶ



できることから少しずつはじめてみませんか

問い合わせ先

企画課 経営企画室

☎ 0859-68-4212